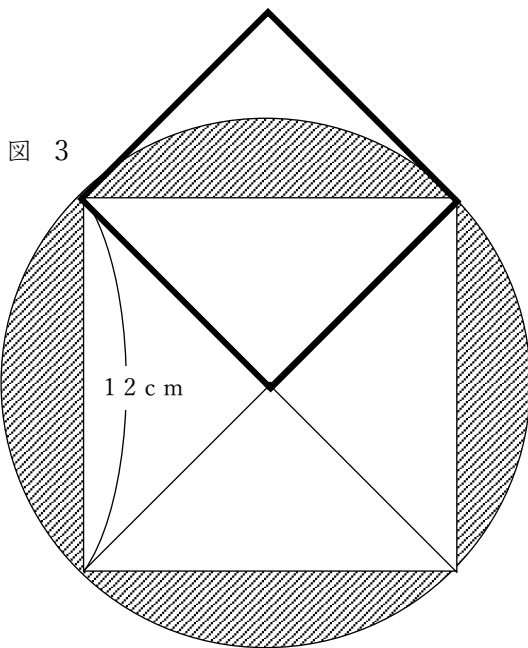


2025 年度 第 2 回適性検査型試験 適性Ⅱ模範解答

1

〔問題 1〕 28.5 cm

$(5 \times 5 \times 3.14) - (10 \times 10 \div 2) = 78.5 - 50$ から
求められる。



〔問題2〕円の面積を求めるには図の太線の正方形を考えると、この正方形の面積は(半径)×(半径)と同じで、 12×12 の正方形の半分であることもわかるね。太線の正方形の面積は、 $12 \times 12 \div 2 = 72 \text{ cm}^2$ となるね。これが円の(半径)×(半径)と同じだから、円の面積は $72 \times 3.14 = 226.08 \text{ cm}^2$ と求められることになるね。斜線部分は、これから1辺が12 cmの正方形の面積をひくことになるので、 $226.08 - 12 \times 12 = 82.08 \text{ cm}^2$ だね。

2

〔問題 1〕10 代から 40 代まではネットを多く利用し、50 代と 60 代はテレビの利用が多い。

〔問題 2〕減少していく。今後、日本の人口が減っていくことから、細分化されていく地方公共団体を一定数にまとめることで、経費の削減をはかるため。

〔問題 3〕有権者数が 1153 万人の場合、必要な署名数は以下のとおりである。

・80万人を超える1073万人部分

$$:1073 \text{ 万} \times 1/8 = \text{約 } 134.125 \text{ 万}$$

・40万人を超える40万人部分

$$:40 \text{ 万} \times 1/6 = \text{約 } 6.67 \text{ 万}$$

・最初の40万人部分

$$:40 \text{ 万} \times 1/3 = \text{約 } 13.33 \text{ 万}$$

合計すると、約154.125万。よって、約154万人の署名が必要となる。

3

〔問題1〕

200gのおもりは支点から4マスのところにあるので、「左回りの力」は 200×4 で800ね。400gのおもりは「右回りの力」にならないといけないから、 $800 \div 400 = 2$ で支点から右に2マスのところね。ところで、1マスは2cmだから、答えは支点から右に4cm

〔問題2〕

800gのおもりが「左回りの力」になっているけれど、その大きさは、 2×800 で1600。棒の重さは「右回りの力」になっていて、その大きさは 2×200 で400。残りの $1600 - 400 = 1200$ がおもりCの「右回りの力」で、支点からのきよりは8マスだから、 $1200 \div 8 = 150 \text{ g}$

〔問題3〕

問題文の図5を見ると、支点から「あ」までのきよりのほうが、支点から「い」までのきよりよりも長い。支点からのきよりが、長いほうが軽く、短いほうが重い。したがって、「あ」のほうが「い」よりも軽いとわかる。以上